

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200009

# 看護福祉政策論 Nursing and Social Welfare Politics and Policy

担当教員	塚田 久恵、三部 倫子、曾根 志穂、石垣 和子				
実務経験					
開講年次	1年次後期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords					
学習目的・目標	<p>《学習目的》 保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と課題に対して、地域、企業、NPO、家族、ボランティアなど多様な社会集団の相互作用の中で、人びとの健康生活、地域社会に貢献する看護の政策的働きかけの方法を教授する。</p> <p>《学習目標》</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1.保健・医療・福祉政策および看護政策の現状と課題を理解する。</li><li>2.我が国の保健・医療・福祉政策および看護政策における看護職の役割・機能について検討する。</li><li>3.看護職として法律・制度・組織を活用する方法、情報収集と分析、課題の明確化と立案、政策の提言、立法化までの政策形成過程について修得する。</li><li>4.地域、企業、NPO、家族、ボランティアなど多様な社会集団の相互作用を活かした、看護の政策的働きかけの方法を理解する。</li></ol>				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
1	オリエンテーション			説明と討議	塚田久恵
2	我が国の社会保障制度の概要			講義	三部倫子
3	我が国の社会保障制度と政策過程			講義	三部倫子
4	高齢者保健福祉政策と看護の政策的働きかけ			講義	塚田久恵
5	成人保健福祉施策と看護の政策的働きかけ			講義	塚田久恵
6	災害保健福祉活動と看護の政策的働きかけ			講義	曾根志穂
7	看護職をめぐる近年の医療界の動きとその政策的意味			講義	石垣和子
8~13	4~7回で学んだ看護福祉政策を実践する現場へ向き、実践現場の見学や職員との意見交換により体験的に学ぶ。訪問する現場は開講時に提示する選択肢の中から選び、半日を単位として訪問する。  例 高齢者を対象とするNPO法人 障害者相談施設 地域包括支援センター 児童保護施設 看護職能団体 特定行為研修施設 等			演習	塚田久恵 三部倫子 曾根志穂 石垣和子
14	看護福祉政策の現状と課題（1）			プレゼン	塚田久恵 三部倫子
15	看護福祉政策の現状と課題（2）			プレゼン	曾根志穂 石垣和子
16	日本の地域包括ケア体制の推進と諸外国の高齢者保健福祉施策			講義	石垣和子
教科書	見藤隆子他：看護職者のための政策過程入門、日本看護協会出版会、2007 その他文献等、適宜配布する。				
参考図書等	日本看護協会編：日本看護協会の政策提言活動、日本看護協会出版会、2010 Ann McDonald（原著）、杉本敏夫（翻訳）：高齢者福祉とソーシャルワーカー現代的な課題。晃洋書房、2003 佐藤久夫、小澤 温：障害者福祉の世界 第4版（有斐閣アルマ）、2013				
評価指標	課題発表と討論への参加状況50%、レポート内容50%により、総合的に評価する。				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ	我が国の保健・医療・福祉および看護の制度・政策の理解ばかりでなく、そこでの看護の政策的働きかけをどうしていくのか、どうしていくべきなのかについて検討していきましょう。				